

海外安全対策情報
【定期報告：4月～6月】

在ケープタウン領事事務所

1 西ケープ州における犯罪傾向

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大に伴うロックダウン開始後、ケープタウン市内における犯罪件数は激減したが、強盗事件や暴徒化した抗議活動は依然としてあるため、引き続き注意が必要である。
- (2) 在ケープタウン領事事務所管轄地域の2020年4月～6月における邦人に対する被害の報告件数は0件であった。

2 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

(1) 殺人

ア 邦人被害者情報なし。

イ 6月20日、タウンシップ・フィリップで、17歳の少女が強姦された後、殺害され、死体で発見された。その後、22歳の男が逮捕された。

(2) 強盗

ア 邦人被害者情報なし。

その他の被害事件

イ 4月5日、タウンシップ・ランガにある Shoprite 酒店に強盗が入り、アルコール飲料が盗まれた。後に2人の犯人が捕まった。

ウ 4月12日朝、ステレンボッシュにある酒屋に強盗が入り、アルコール飲料が盗まれた。犯人は、窓を割って店内に侵入し、アルコール飲料を盗って逃げた。前の週では、ステレンボッシュで少なくとも4件の酒屋強奪があった。

エ 4月14日午後2時半頃、アスローン近くの Gatesville にあるスーパーマーケットに16人の強盗が入り、現金の入ったレジや食材品等を盗って逃げた。

オ 4月20日、西ケープ州では、ロックダウン開始後、学校が閉鎖されてから、学校へ侵入する強盗事件が63件に上った。電気ケーブルやパソコン機器等が盗まれている。

カ 5月7日、ケープタウン市街地にあるコンビニエンスストアに武装した3人の強盗が入り、タバコ、携帯電話、時計、現金を奪って逃げた。

キ 6月13日、シグナルヒルで、そこを訪れていた2名が、武装した犯人にナイフで脅

され、携帯電話を奪われた。４時間後に犯人は逮捕された。

(３) 強姦

ア 邦人被害者情報なし。

イ ６月１９日、ストランドフォンテインで、５４歳の男が、１３歳の少女への強姦の容疑で、逮捕された。

(４) その他

ア ４月１４日、タウンシップ・ミッチェルズプレイン等では、食料が配給されないことに対して、住民が抗議活動を行った。道路にはバリケードが築かれ、抗議団体は、タイヤを燃やすなどした。

イ ４月２２日、タウンシップ・フィリップ近くの R300 沿いで、食料配給に対する抗議活動が行われ、１００人ほどの住民が参集した。トラックへの略奪行為、警察に向かって投石などされ、道路は封鎖された。

ウ ５月６日早朝、シーポイントで、住民男性の車が放火された。後に２人の犯人が逮捕された。

エ CCID(the Cape Town Central City Improvement District's) 発表の統計によれば、ロックダウン開始後から５月１５日までで、ケープタウン市街地での犯罪は、昨年と比べ７３％減少した。

オ ６月７日、ウェストレイクの米総領事館近くの路上で、サイクリングをしていた男性が、大なたを持った２人の男に襲われた。男性は足を負傷した。

カ ６月２０日午前６時半頃、ダヌーン近くの Potsdam Road で、MyCiti バスに投石等され、乗客がバスを降りた後、放火された。また、午後１０時頃には、モンタギューガーデンズの MyCiti バス停留所で、バスに放火された。バスのみならず、停留所も大きく破損した。

3 テロ・爆弾事件発生状況

特になし。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

特になし。

5 対日感情

概ね良好。

6 日系企業の安全に関する諸問題

特になし。

7 日本人安全対策のためにとった具体的措置

(1) 在留邦人へのお知らせ等の発出

不定期ながらも、安全対策に役立つ情報を当事務所より「領事事務所からのお知らせ」としてメールを発出し、在留邦人に対して安全対策情報を発信している。

また、西ケープ州の新型コロナウイルス感染状況に関し、感染者数等を毎日メールにて発出している。

(2) その他の措置

常日頃より、当地在住の邦人等との意見交換を行い、当地での生活の安全情報の収集に努めている。